

第8号

めざせ! 徳地づくり達人☆

熟だより

発行日 2005年4月1日

主催 徳地町企画財政課
TEL (0835) 52-1119
FAX (0835) 52-1470

発行・編集 ちくぢ大好きサポーターズ
TEL&FAX (083) 928-5496

この取り
組みを
応援したい
なあ。



どの企画が
良かった
かな?

これは
実現して
ほしい。

2月26日(土)、徳地町文化ホールで第8回ワークショップが行われました。今回は、「地域づくりフォーラム」と題して、一般公開の形で各グループがまちづくり企画を発表しました。各グループとも、企画書完成までには時間がかかりましたが、專業イメージがしっかりと伝わるようなおもしろい企画書が出来ていたと思います。審査員の方からも熱心な質問や意見が出され、次のステップへ向けに良い意見交換の場になりました。(写真は、発表後に参加者が各企画に投票しているところです。)

9 グループ別発表内容

ふき出しは
審査員によるコメントです*

かも〜ん♡徳地町へ〜

チーム名

かも〜ん♡
徳地町

参加者

戸田岸、高岸、
今野、岡本、岡村

テーマ
国際文化交流

キャッチフレーズ
豊かな徳地で交流を
セールスポイント

様々な文化を知り、
人と人とのつながりをつくろう

実施場所

'佐波高校、'重源の郷、
'少年自然の家、'家庭、

PR方法

大学の掲示板、口コミ



町外の人に参加しやすいイベントを企画
していること、徳地の施設やモノを生か
せていることが良いですね!

事業のイメージ(平成18年度) 9月

6月 (木、竹細工) 1泊2日
11月 (木、竹細工) 1泊2日
(和紙) 2泊3日

1日	朝 10時集合(和紙作り) (各自一品料理持参) 昼 重源の郷めぐり、 夕食 夢広場にて	15:00集合(佐波高) 1 留学生ら 料理紹介 夕会 交流会 交流会後、自然の家にて 宿泊
2日	体験 (重源の郷めぐり) 木、竹細工 夕食 (少年自然の家) 交流会(交流会) (スポーツ交流) 自然の家におかれまして	朝食(少年自然の家) 2 スポーツ交流 昼食 和紙料理 作り (佐波高) 日 体験、 和紙作り (重源) 夕食 ホームステイ
3日	朝食(少年自然の家) 夕食 和紙料理作り (和紙作り) (佐波高) 昼食 和紙料理 解散	朝食(ホームステイ) 3 ホームステイ(家庭) で交流 日 11:00集合後 解散 (和紙作り作り)

事業推進リハーサルの年(平成17年度)

交流の日 - 夏休み以降 2ヶ月に1回

内容 - スポーツ交流
郷土料理
体験(竹細工から和紙)

平成18年度からの事業がスムーズにいく
ためのノウハウを 培う。

巻き込む人や組織

県大、役場、佐波高、重源の郷、中学生
今後の成果発表 商工会、山口大学

事務局をどこに置くか、ボランティア、リーダーの
集め方。

資金調達方法

約30万円
町補助
参加費

対象者

県大、山大的留学生
(町内の小中・高生)

イベント的に招くだけでなく、
里親的に長く接してあげられる
つき合いが生まれることをもうひとつの目標と
してください。

その理由は☆留学生はものめずらしくて
ひきまわされることにはうんざりしている☆アルバイト等では忙しいという面もあるからです。
また、宿泊場は少年自然の家では
ない方が本当は良いのですか...

グリーンライフ



徳地地域づくり達人塾

テーマ

田舎体験

チーム名

グリーンライフ

キャッチフレーズ

田舎にふれてみませんか？

参加者名

山本 柳 安 深
戸田 岸 河 村 石 丸
船 越 藤 井 西 山
河 合 浅 川

セールスポイント

- 1 徳地の豊かな自然の中で四季に応じた体験活動
- 2 親子の絆づくりの場
- 3 人と人との、ふれあいを大切にしたい徳しの場

事業のイメージ

郡市部からの参加家族は、受け入れ側と交流会を実施した後、ふれあいパーク大原 湖ケビンに宿泊し、翌日地域住民と体験活動をする。

- | | |
|---------------|----------|
| 1 春 菊壇体験 | (山菜料理) |
| 2 夏 昆虫採取体験 | (柏餅作り) |
| 3 秋 干し柿作り体験 | (そばうち) |
| 4 冬 田舎の正月準備体験 | (餅つき) |

地域づくり企画書

実施場所

ふれあいパーク、大原湖オートキャンプ場を拠点とした周辺 地域及び清国有林

PR方法

- 1 チラシ
- 2 マスコミへの情報提供
- 3 町HPへの掲載

対象者

県内外都市部の親子連れ家族 (約20名)

巻き込め人や組織

- 1 地域住民
- 2 ルーラルガイド
- 3 行政職員

必要資金と調達方法

必要資金
 春 夏 秋 冬 125,000円
 冬 105,000円

調達方法
 参加費及び一部町民補助

スケジュール

- 1 短期 (1年): 身近な交流体験活動として、実施する。
- 2 中期 (3年): 地域の自主的な活動に移行する。
- 3 長期 (5年): 民泊を含めたグリーンツーリズムに発展

今後の課題

- 1 地域住民の理解と協力の確保
- 2 指導者の育成及び組織作り

ケビンの宿泊 (別荘気分) と民泊 / ホムステイ (第2のふるさと気分) をどのようにバランスさせていくのか？

地域住民との心のきづなをどこで築けるかが実施にあたり、この問題だと思います。

金額の予算組みがしかり考えられている

中・長期の計画が立てられている

コラム

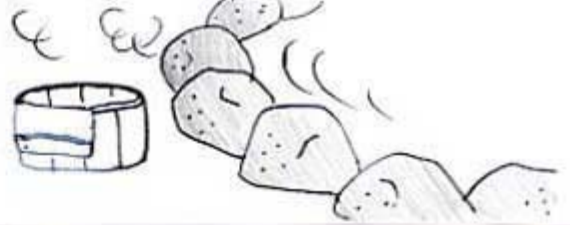
達人塾が組織化されました。



「めげせ！徳地づくり達人☆塾」は、平成16年度の徳地町の地域づくりの取り組みとして、この半年間行われてきました。計8回のワークショップ (話し合いや発表などの活動) には、地域や山口県立大学、佐波高校などから様々な方が参加しました。その結果、9つの地域づくりプロジェクトが提案されるなど、地域・大学・高校・町が一緒になって、地域づくりを進めていく体制の基礎ができたのではないのでしょうか。

地域づくりの取組を今後も持続していくため、この「達人塾」を組織化することになり、2/26のフォーラム終了後の交流会で了承されました。

島地の湯



島地の湯

(川と森の島地温泉再生プロジェクトチーム)

テーマ：温泉で島地おこし

キャッチフレーズ **湯ったり満足! 島地**

セールスポイント **温泉復活による町おこし
日本初のペレット温泉**

実施場所
島地温泉周辺

巻き込む人
島地交流会
地区民

参加者
松尾昌美子
属秀隆
山内大地
森永かず子
他

必要資金と
調達方法
①イベント経費
50万円(タオル、食品等)
②工事費
500万円(足湯設備)

今後の課題
イベントを成功
させ、恒久事業と
しての足場を作る

スケジュール
(年5回)
5月5日 養神織田(月神祭)
8月13日 島地夏祭
7月下旬 青田祭
11月3日 八幡宮祭
12月6日 出雲大社祭

PR方法
島地地区で開催
されるイベント等で
温泉水「タオル」
配布し宣伝する

事業のイメージ

スタンプラリー

花尾八幡宮 → 福田貝館
→ 石風呂 → 出雲大社 →
月輪寺 → 雨田草堂
→ 島地温泉(タオル)

足湯



卓球温泉



島地の加工品



散歩道



雨田草堂



朝市



島地温泉定食



温泉水
タオル無料配布



温泉を核として
地域への広がり。
住民参加

他地区の人たちの
地域おこしと
連携ができるような
工夫(柚木とつなぐ
スタンプラリー?とか)
もあるといい。

「島地五白?」の
キャッチフレーズは
たいへん



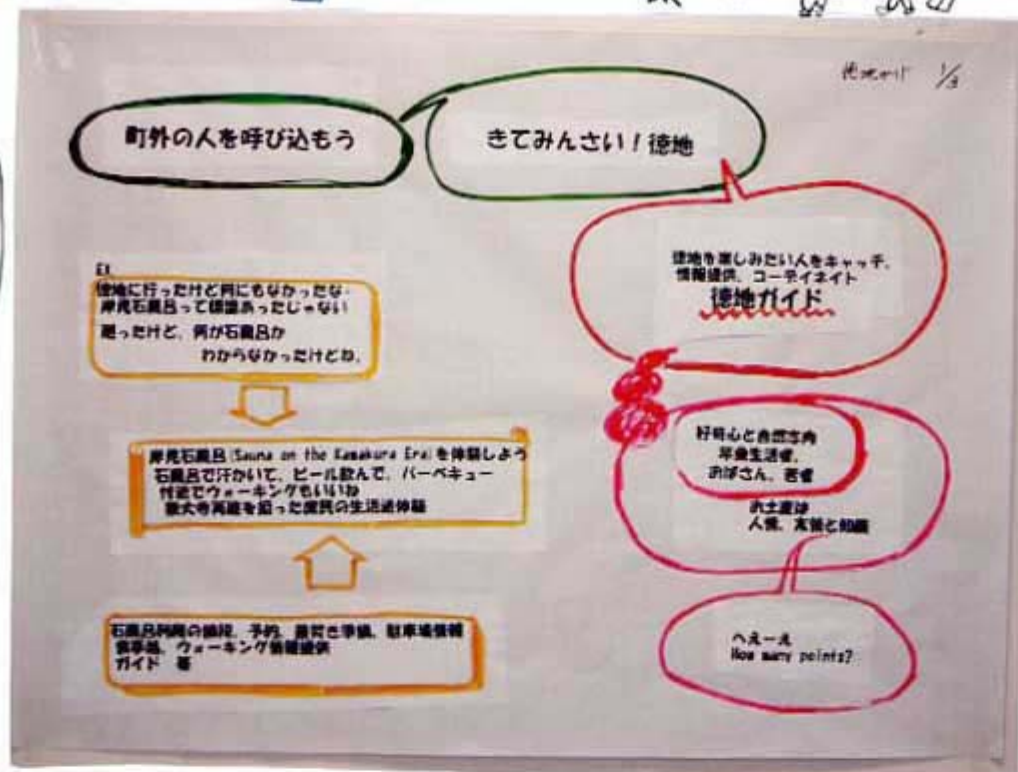
すばらしい模造紙
です。美しい。カッコイイ。
わかりやすい。

楽しく行きたくなる
ような企画です。
徳地の資源を生かす

予算が...?
↑
町のサポートが必要

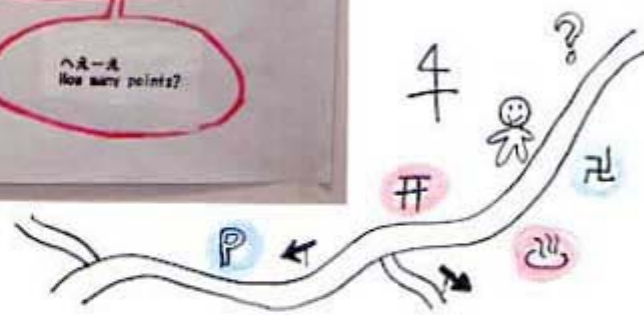


徳地ガイド



町の人のこと
も知ったうえ
での取組み
だから、
地域の人が
どこまで
取り組んで
くれるか
楽しみでも
あり、不安
もあるところ。

「教えることは
学ぶこと」
だから、
自分の足を
知って学ぶ
ための手法
として面白い。



短期:

→ モニタ募集/実施

友人、知人を口コミで集める。
まずは、春休み、3~4名から→夏、秋、冬バージョンも
試行によって、徳地の各受け入れチームとの協力体制をつくる。
懇親会をもって外部の視点や知恵も呼び込もう。

受け入れ地域の観光マップ作成
標識設置
タクシー、トイレ、食事処準備など
イベント実施(稲、山菜摘み、ウォーキング)

→ 一般客確保に向けてPR(インターネットで)

タクシー料金、連絡先、公共の交通機関の時刻表
駐車場位置、ガソリンスタンド位置、営業時間
食事場所、野菜などの販売所案内
大原湖、国立少年自然の家、重源の郷
(イベント、自然状況、利用方法)
各種イベントへの町外者の参加呼びかけ

中期/長期

800年祭、聖山文化祭へ参加
旅行会社化

費用 (60万円/初年度)

用途: 経費は負担
協力者の参加費用(ガソリン、お弁当、お茶)
標識、マップ作成、チラシ作成
インターネット、雑誌掲載
掃除、整備の材料/用具、
イベントの賞品/景品

手弁当で全部持ち出しでは継続的な参加が難しい
リーダーの育成や組織つくりにつなげるには
持ち出し費用は少なくし、

協力活動自体を楽しんでもらおう。

協力

連人型の各チーム、行政、観光協会、町内業者
全国の地域活性活動くるーる
インターネットで募集するボランティア

チーム構成 清水、藤、藤

行政との連携を考えたり。
立体地図の話が良かった。

のびのびあいあい

地域づくり企画書

チーム名
のびのび
あいあい

メンバー
増田久美子
原 ユリ子
嶋田まゆ

テーマ
子育て支援
キャッチフレーズ
子供をもつお母さんたちの
生き生き、ゆったり
生活の応援!

セールスポイント
仕事と子育ての両立を応援! みる人も預ける人も、みんなでのびのび子育てをして、和気あいあいの地域づくりを!

事業のイメージ

子育て中のお母さん → サポートセンター → 登録会員 → 民間ボランティアサポート → 託児を揃い協働できる場 → 子供とママの交流の場

社協ボランティアグループ 様々な団体

良い点

- ★ 実現可能な取り組みであること。
- ★ PR方法や模造紙がわかりやすいこと。

スケジュール

18年度の徳地町ニファミリーサポートセンターの開始を目指して、17年度に子育て支援サークル(のびのびあいあい)を立ち上げる。

17年度 交流会の実施

呼びかけ仲間集め

↓

学習会、交流会 (山口のファミリーサポート者を講師として招く)

↓

地区ごとに交流会 (ニーズの把握、地区の仲間づくり、9点を考える)

↓

全体で検討 (意見交換、ルールづくり(メンバー決め))

↓

実施に向けてのルールづくり(部会)

↓

全体会 (決まった内容を発表、説明会)

↓

18年度 ファミリーサポートセンターのスタート (年3回程度交流会を開催)

必要資金 2~3万円位

- お茶代(交流会3回分)
- 講師謝礼
- チラシ(広告)作成費(呼びかけ用)

お集まり場所(交流会の開催場所)

- ・すくすく(少人数なら可能・おもちゃもある)
- ・他、町施設(山村開発センター)

PR方法

既存のグループへの声掛け
広報誌への掲載
子育て中のお母さんへの呼び掛け

対象

子供を持ち仕事をしている親

巻き込める人・団体

- ・社協(母子推進員がつくるボランティアグループ)の各種団体
- ・17年度グループの上(交流会)のメンバー(お母さん)の交流を促す
- ・18年度民間ボランティア交流会の定期的開催

課題

民間ボランティアグループ(サークル)、巻き込める人の組織づくりをどうするか。(勉強会も必要)の ありか...

もう少し大きく出よう!
200万くらい使おう!

子どもは自然の中で育つと強いやさしい子になると思う。そこに徳地らしさをもりこめはどうか?

もっと大きく...

パワフル串人

テーマ
元気発進

チーム名
パワフル串人

キャッチフレーズ
串においでませ

参加者名
藤中孝子 岸本光枝 松田園子
稲田嘉夫 藤村桐子 伊藤由華
松岡あけみ 唐木太郎

セールスポイント
1. 標高300M串会地の水と空と米をどうぞ
自然と文化を見学する
2. 高冷地野菜(無農薬有機)をつくらせて食べてみる



実施場所
串交流センター
串交流公園
ゆめ工房
松田公民館
その他
串会地全般

PR方法
広報(町、社協等)
チラシ
ポスター
対象者
都市住民(親連定年退職者等)
学生・高校生以上
ジョブアカデミー参加者家族

協力者・団体
ゆめ工房
行政(県、市、町、村)
必要資金の調達方法
民泊……労働提供(報酬)
マップ……助成金充当
イベント……参加費充当

スケジュール
①串交流公園……素案(町)→完成(町)
②民泊……無農薬有機野菜体験教室(松田公民館)
③交流イベント……都市住民と地域住民との交流会

今後の課題
①有機野菜(無農薬)仕組むこと。
②串交流公園の整備とガラの養成。
③交流イベントの継続。

地域全体が公園というのは
よい発想

いいね!!な地図から
熱意が伝わってきますね



企画・7.0.セン湖の
「くし交流公園」の絵・イラストが
すばらしい・わかりやすい。

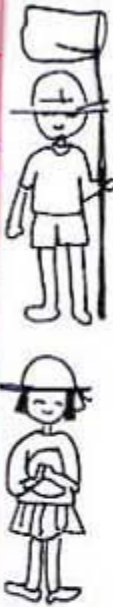
地域資源が多い

有機をうち出しているところを
評価したいと思います。

室っちとゆかいな仲間たち

[テーマ] 廃校を利用したやすらぎの場づくり	
[チーム名] 室っちゆかいな仲間たち	[キャッチフレーズ] 廃校と地域が 生きかえる
[参加者] リーダー: 室芳枝 今澄昭雄 安藤公門 有富隆史	
[セールスポイント] ○人生の充実に必要な方々の中長期的な隠れ家 ○地元高齢者と共働生活 <small>滞在された方々の時間を 物等に地元への還元</small>	
[事業のイメージ] ○中長期滞在を望む方々のやすらぎの場の需要は多いはず。(野菜の収穫もあふれる) ○サービスをする・されるの関係ではない - 地元の負担軽減 - 自己修業の場(お茶会) 廃校を転用しやすい	

[実施場所] 旧抽野小学校 全棟、廃校は休校予定 (抽野小学校・抽野中学校・八坂中学校・島地 中学校)の2箇所	
[PR方法] ・口コミ・チラシ ・広報・新聞広告 等々	[対象者] 中・長期の滞在を望む人たち (高齢者・障害者・学生(短期滞在) 専業主婦・子育て世代の人 etc だれでも利用可能です。(99%)
[巻き込む人や組織] ○地元の高齢者 ○自治会・行政・企業・団体等	[必要資金と調達方法] - 最初は、調査・設計費用のみ。設置費 も必要。町民協賛も検討中。 - 運営は、民間団体をつくる。 (寄附・利用料・運営)
[スケジュール] ○1年目は、建物の調査・整備と運営団体の結成。 ○2年目を以降は本格的に運営開始。	
[今後の課題] ○資金(調査・設置費は町補助金で!!) ○地元の高齢者の同意と参加 ○運営団体づくり	



床暖房を入れると、おとしよりの
なかなか家に帰らないそうです。
ペレット給湯の床暖房が
重油代の節約のためにもいいかも

不登校経験者は、学校という建物に
あまり良い記憶をもていない場合
があります。気をつけたいものです。

宇藤さんのコメントで人数があがりました

- ・世話する人は地元の高齢者。
- ・中長期の滞在中で自分のやりたいことをやっていくメニューを組む。
- ・中長期の滞在を求める人は都市住民には多いはず。

廃校を生かす視点はすばらしいが
ワクワクするようなイベントがほしい!!

コナカ
徳地にサテライトキャンパス誕生!
徳地町引谷地区の小中学校跡を活かして県立大学が使えるもうひとつのキャンパスが誕生します。補修をして、例えば教室のひとつには畳を敷いてもらって、学生サークルなどいろいろな使い方ができるようにしたいと町と話し合っているところです。順調に補修工事が進めば、6月4日に開学式ができるように準備を進めています。
コナカ

やすらぎの場としての利用法は
わかっただけが長期間に滞在してやると、
できることを具体的に示してあると
わかりやすい。
(本当の「交流しせつ」ですね!)
(費用は?)

HOTするなあ……!



テーマ

高齢者見守り事業
(①ワンストップサービスのつ)

参加者

- ★ 塚本和明 (市)
- 森藤哲生 (市)
- 藤井真哉 (市)
- 倉岡章 (市)
- 松浦文哉 (市)
- 柏木知津子

チーム名

HOTするなあ

キャッチフレーズ

きがねなくネット頼める福祉の町とくち

セールスポイント

高齢者等に安心と便利・次代につなげる
高齢者への福祉事業

事業のイメージ

別紙

実施場所

町内全域

PR方法

広報(町、社協)
郵便局により
各種行事

巻き込む人や組織

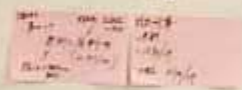
社協、自治会、
民生委員、福祉委員等
協力店、その他ボランティア
郵便局、行政
スケジュール

対象者

町内高齢者等

必要資金と調達方法

行政の予算



行政との調整が済んだ次第
(本年度内での調整をしたい)

今後の課題

合併後、全町に取り組みを拡げたい!!

郵便局が地域最後の
とりでだということを実感しました。



くみかしかり考えられている

方言も使った発表が楽しい。

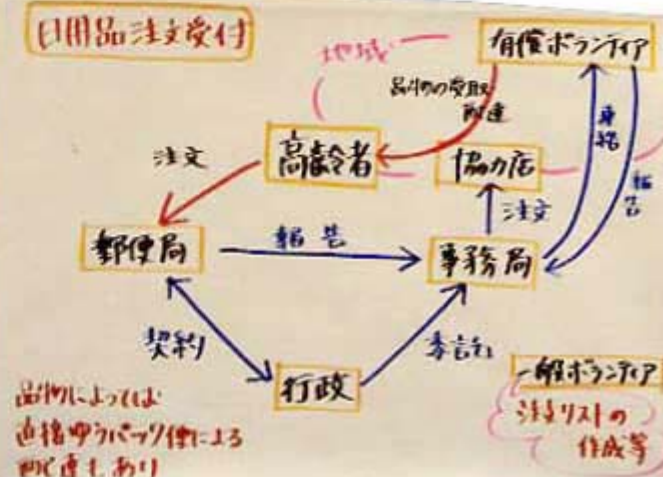
具体的でわかりやすい

事業イメージ図

高齢者見守り



日用品注文受付



町と郵便局が本当に連携できると
実現可能かも?

We ♥ Rice

テーマ 徳地米の特産品化 子-公

マッチプレーズ ひとりでうまさ感じる

参加者名 奥野寛之 & 原若也 & 藤村亮 & 粟屋伶 (徳地米!!)

セールスポイント 1. 食味がよい
2. ハガマで炊いたご飯が食べられる
3. 徳地で取れた物がたくさん使われている (地産地消)

実施場所 各イベント会場

PR方法 1. イベント会場への参加
2. 町のホームページに掲載してもらう
3. ポスターを作り事業所の掲示板に貼ってもらう

対象者 イベント来場者
巻き込みの組織 農家、JA 農林事務所
町役場、商工会、佐波高
地域住民



実際に徳地米で作ったおにぎりを持ってきて会場の皆さんに食べてもらおうなどすれば、

非常によいPRになったと思います!!

事業のイメージ
○ 三谷地区で収穫された「ハゼ掛米」を三谷の水でハガマで炊いておにぎりを作る。
○ 具材には徳地産の食材を使用。
○ イベント会場で来場者におにぎりを配り、アンケートを記入してもらう。
○ おにぎりを商品化して、おにぎり生産組合を設立。生産、販売を手掛ける。

第1ステップ

◎ 実際にハガマで炊いておにぎりを作り、徳地にある具材を選ぶ!



横道紙に力がある。訴えてくるものがある。マーケティングの視点からも大変興味深い。

必要資金と調達方法

15万円/年 < 1. 町からの補助金
2. スポンサーの募集

スケジュール 短期(1~2年目) 商品開発、イベント参加
中期(3年目) おにぎり生産組合を設立、徳地の食堂のメニューに入れる
長期(5年目) 「おにぎり日本一コンテスト」を徳地町で開催、マスコミに取り上げてもらい、徳地米の知名度UP!!

今後の課題

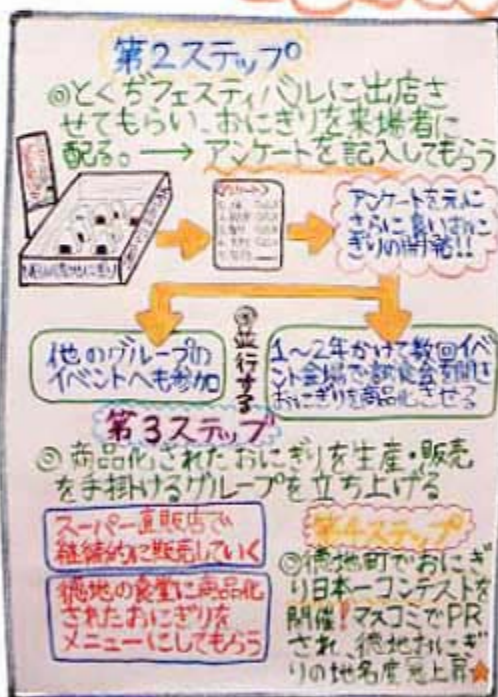
1. おにぎりにある徳地産の具材さがし
2. おにぎり生産組合の設立資金
3. 良質米の数量確保
4. 販売ルートの確立
5. 協力者・スポンサーの確保



価格は?



または...



お酒もできるでしょう。登川酒造

(田万川町) では、山田錦 100% で「身土不二」というお酒をつくり、大成功でした。

評価結果

グループ名	かも〜ん♥ 徳地町人	グリーン ライフ	鳥地の湯 湯	徳地 ガイド	のびのび あいあい	ハワフル 串人	室ちとゆかい な仲間たち	HOT するなあ	We♥ rice
<u>徳地の活性化をつくり 出す新しい発想 であること。</u>	14	13	18	16	14	14	15	17	15
<u>徳地らしい地域資 源を活用していること。</u>	14	16	20	15	11	18	13	13	18
<u>自分達にできることを基 本にした創意工夫が凝 らされた内容であること。</u>	12	17	15	15	17	18	14	14	16
<u>住民の参加や他の地 域づくり団体との連携 協働が期待できること。</u>	16	13	16	13	15	16	15	15	16
<u>将来にわたり継続的 な活動に発展する可能性 があること。</u>	15	16	17	16	14	16	15	15	15
審査員合計点数	71	75	86	75	71	82	72	74	5
一般合計点数 <small>一般の方の評価は3点で1点 としています。</small>	1	6	4	3	3	9	3	6	80
最終合計点数	<u>72点</u>	<u>81点</u>	<u>90点</u>	<u>78点</u>	<u>74点</u>	<u>91点</u>	<u>75点</u>	<u>80点</u>	<u>85点</u>

審査基準

11

アンケート結果・感想

フォーラム終了後の、皆さん
(発表者・採点者)の意見です。

回答者：37人



性別

男性...18人
女性...19人

年代

10代以下...1人 40代...2人
20代...2人 50代...10人
30代...3人 60代以上...19人

達人型Xンバー
ですか?

はい...19人
いいえ...17人
(無回答)...1人

今回フォーラムに
参加して良かったか?

はい...35人
いいえ...0人
(無回答)...2人

印象に残った発表テーマ [*複数回答あり]

島地の湯...5人 廃校利用...2人
徳地米...8人 高齢者見守り事業...3人
グリーンライフ...6人 子育て支援...1人
パワフル串人...5人 国際文化交流...0人
徳地ガイド...2人 おぼて...1人

(Xンバー外の人への質問)

まちづくり活動に興味を持ったか?

はい...16人 どちらでもなし...0人
いいえ...0人 (無回答)...22人

(Xンバーへの質問)

発表会では十分な発表ができたか?

はい...11人 どちらでもなし...3人
いいえ...3人 (無回答)...19人



以下は感想・意見です。

徳地米の特産品化
—スーパー、コンビニ等との
契約までこぎつけると
いいなと思います。
(50代女性)

大変良い(意義深い)試みで、例えば「二つ三つ
のを連けいさせて(ドッキング)やっていけば」
もっと効率の高い活性化につながることも
考えられる。(60代以上 女性)

地域住民がもっと
自分達で取り組まねば
と思った。(60代以上 男性)

地域の実情にそぐっていないのではないかと感じる
ものもありましたが、住民みんなど考えたものに対し、
行政の側が一体になってしっかり検討し、とりくんで
いけたらいいなあと思いました。(50代女性)

もういっ、徳地全域に伝えて
ほしかった。会場が文化ホールなので
まだまだ多くの人に参加してほ
しかったです。(40代女性)

今回のプロジェクトの中から、
一つでも具体的に実施に移行し、
育つことを希望します。(60代以上 男性)

今後の地域活性化に
役立てたらよいと思います。
(20代女性)

島地は歴史的にも有名なものが沢山
あるので、それもアピールするとより
深みが増えると思う。(60代以上女性)

みんなが採点できるのはとても総意を
くみとれるので良いと思いました。とても有意義
で、これから地域づくりのコアになると思っ
ました。今後も継続してワークショップがあの
良いと思いました。ただ折角のフォーラムなので
聴衆がもっといけば良かったなと思
いました。(30代男性)

★アピール不足のところもあり
ましたが、一応ホッとしました
今後も活動していきたいと思
います。(50代女性)

★発表時間が足りない。
最低10分欲しい(60代以上男性)

とてもおもしろい発表でした。
(10代以下女性)

地域づくりの心がまえが大変良かった
と思います。(60代以上女性)

ホームステイにも乗りをあげたいなと思
います。特に外国の方との一日体験
はぜひやってみたいですね。とても
おもしろそうだから。(50代女性)

いろいろなプリントを帰宅してからもう
一度中々読んでみたのですが、1枚ずつでも
しっかりとものにまつあつとてほしい
です。おかげさまで。(60代以上男性)

住民が、自らまちづくりを
考えることは、大切と感じた。
(50代女性)

皆士人が徳地町を良くして中こうと思って
一生懸命取り組まれている姿を見うれしく思っ
ております。これからも喜んでいただけるよう
がんばって中みます。(60代以上女性)

皆様、御苦勞様でした。
(60代以上男性)

長いあいだお世話様
でした。面白かったし
役に立ったと思います。
ありがとうございました。
(60代以上男性)

参加し、かかやり、その中で楽しむ。
自分のできることから、とりかかてまずは
動いてみる。そこで、人との交流が生まれ、
生き生きする輝くようなネットワークが生まれ
ると思います。最後は人です。実現できるよ
うに応援したいです。(40代女性)

徳地ガイド・島地温泉
両企画ともぜひ実現を
願う(60代以上男性)

お世話に
なりました。
(30代男性)

どの企画も実現されると
よいですね。(50代女性)

サポ-タ-ズ

徳地づくり達人☆塾 を振り返って～😊



岡村 優子

約一年、サポ-タ-ズとして自分なりに一生懸命取り組んできましたが、第8回の成果発表会に参加できなかったことはとても残念でした。④「達人☆塾」はこれからも続くとのこと、これまでの用にはおかないと思いますが、今後ともこれまでの出会いを大切に、出来る限り「徳地づくり」に参加し楽しむことができたらと思っています。



安藤 公門

人が意思をもって集い、美見を迷わすと新たな目標と希望を語りあうようになる、という発見をしました。

岩崎 貴子



徳地にはお宝がたくさんありますね。宝を磨き、輝かせることをなそうとしている皆さんの、心算を感しました。



嶋田 まゆ

この「徳地づくり達人☆塾」のサポ-タ-ズをしたことで一番大きかったのが、今まで関わることのなかった人たちとの「出会い」です。「きりきりした」人たちの応援しかりします！



安藤 貴子

徳地の皆さんとお知り合いになれたこと、徳地に世界が広がったことが宝物です。



西山 礼恵

達人塾参加者の皆さんが徳地の暮らし・まちづくりについて真剣に、かつ楽しく話し合っておられたので、とても素敵な活動だったと思います。これからも参加して、私も一緒に楽しめたいなと思います。



船崎 美智子

徳地ワークショップは大変楽しく、エネルギーな達人塾でした。ステキな人に出会い、たくさんの感動をいただきました。ありがとうございました。

